



GoTo きいばす

2月の予定



令和4年1月 vol.15

12月の来館者数と太陽光発電量

852人 (累計 94,024人)

北ソーラー：追尾 1,692kWh

南ソーラー：固定 1,894kWh



出力100kW (1基50kW)

一般家庭で使用する電力量
300kWh/月として、約11軒分の
電力量を発電しました。

○プログラミングでロボットを動かそう! (入門編)
2/6(日)①10時②14時(各90分)

○バイオマス・クラフト教室
2/11(金・祝)①11時②14時(各60分)

○プログラミングでロボットを動かそう! (実践編)
2/20(日)①10時②14時(各90分)



参加数32名

小5から中3までの児童生徒が参加。大学生・高専生の支援のもと、活発な意見が飛び交いました。

テーマは「電気を届ける仕組み」です。実験動画を視聴後、グループごとに意見交流し、再生電源が増える中ででの影響や解決策を探究しました。

12月11、12日にクリスマス・サイエンスキャンプをオンラインで開催しました。



参加数38組

海洋汚染問題について理解を深めました。
※1.ロボットプログラミング教室

12月4、5日に第3回きいばす学園を開催しました。感知センサとアームを取り付けたロボットで、海に浮かぶゴミ(フロック)を回収しました。

ベルトンくん



12月のトピック



参加数25名

葉牡丹はきいばすで育てたものを使用しました。

12月26日に門松作りを開催しました。門松は、年神様を家に迎えるための目印だとされています。参加者らは、1年の無病息災を願いながら作業に汗を流しました。



参加数23名

色味などでアクセントを付けリボンを巻いて完成!



へっぴくくん

12月19日にクリスマスリース作りを開催しました。くずややつまいもの蔓(つる)をベースに、きいばす裏山で採取した木の実やまつぼっくりを飾り付けました。



薪でご飯を炊くことで、エネルギーの大切さやありがたさが実感できます。そして、体験をとおして「カーボンニュートラル」の考え方を楽しく学びます。

みんなの家では、ご飯を何で炊いていますか。一般的には電気やガスを使いますが、この体験では薪(木質バイオマス)を使います。豆がらや杉葉などを焚き付けにして、自分達で割った薪で炊き上げます。釜戸は、熱効率に優れた「三囲へっぴく」です。これは、福井藩士の由利公正が考案したものです。

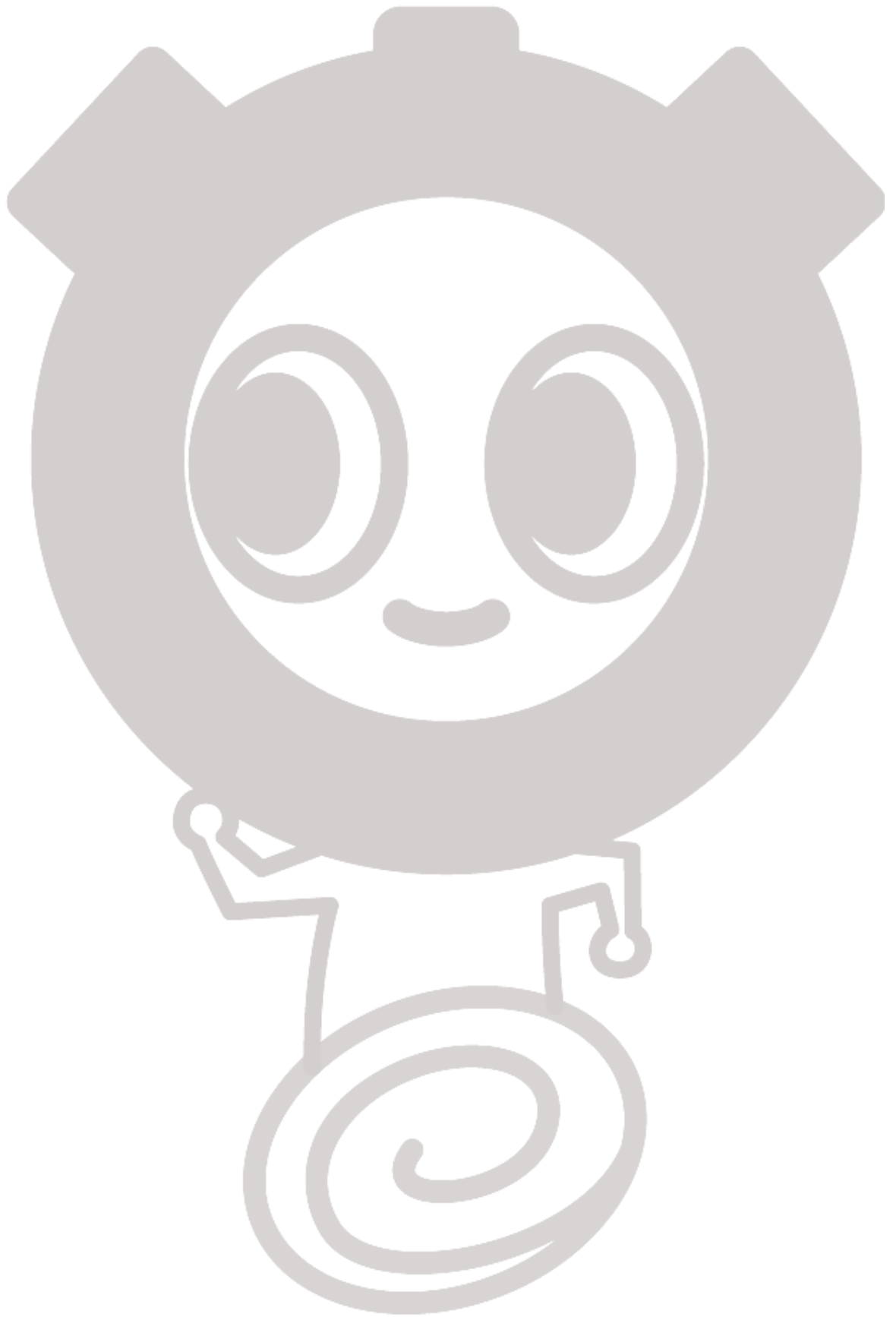
かけるくん



体験プログラム



きいぱすキャラクターぬりえ



かけるくん